昭和58年春季年会

講演予稿集

於 東京都調布市福祉会館小ホール (会場 A) 東京都調布市公民館ホール (会場 B)

昭和58年5月18日(水)~20日(金)

日本天文学会

日本天文学会 1983 年春季年会

プログラム

月 日 昭和58年5月18日 (水)~20日 (金)

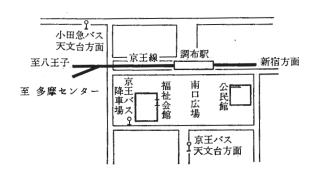
場 所 東京都調布市福祉会館小ホール 電話 0424 (85) 2211 東京都調布市公民館ホール 〒182 東京都調布市布田 4-1-1

	午前 9時	专 10 	11	12 ⁴	F後 1	2		3	4	5	6時	講演番号
月日	会場	分	野				分		野			留々
5月18日 (水)	A	銀河系・恒星系 高エネルギー天文学 位置天文学,天体力学		1.1	評議会	高エネルギー天文学,恒星					A1 ~43	
	В			学		銀河・宇宙論					B1 ∼45	
5月19日 (木)	A	恒	星			恒星	\$23	総会	エクスカーション	カー	懇親会	A44 ~67
	В		宇宙論 質・星雲			星間物質 星雲				/ 		B 46 ~69
5月20日 (金)	A	恒星,太陽			新旧	太陽,太陽系					A68 ~110	
	В	星間物質	質・星雲 ・情報処理		理事会		観測	刺機器	·情報処理			B70 ~112

- 1. 会場 A は福祉会館小ホール,会場 B は公民館ホールで併行して年会を行います。受付は福祉会館に置きます。
- 2. 講演開始は午前9時15分.午後は1時15分.
- 3. 講演時間は7分間です.
- 4. スライドは透視した時正しい上下関係になるようにして、その手前側上方に講演番号と氏名、映写順序番号を書き、下縁に 5mm 位の幅の赤線をつけて下さい。 ビラは用いず、スライドまたはオーバーヘッドプロジェクターを御利用下さい。
- 5. 評議員会および新旧理事会は公民館1階教室で行います.
- 6. エクスカーションは新子午環を主とした東京天文台の見学会を行います。往復は各自,路線バスを御利用下さい。
- 7. 懇親会は福祉会館小ホールで行います.
- ◎ 総会 日時: 5月19日午後2時15分頃より

会場: 福祉会館小ホール

議題: 天体発見賞贈呈,諸報告,昭和58年度予算,役員改選等について.



第1日 5月18日(水) 午前9時15分より 会場 A

- A 1 銀河面の 10 GHz 連続波サーベイ (*l*=21°5-25°5): 半田利弘,中井直正 (東大理),祖父江義明,平林 久, 赤羽賢司,井上 允 (東京天文台野辺山)
- A 2 銀河系中心核周辺の回転分子雲の発見: 稲谷順司(東京天文台野辺山) 他 野辺山宇宙電波観測所チーム
- A 3 気球による銀河中心 10°×10°の近赤外 (2.4 μm) マッピング: 廣本宣久, 舞原俊憲, 水谷耕平(京大理), 奥田治之, 芝井 広(宇宙研), 高見英樹(京大理)
- A 4 銀河の近赤外表面輝度: 早川幸男,松本敏雄,村上 浩,野口邦男(名大理)
- A 5 銀河の化学進化と種族合成: 有本信雄, 吉井 譲(東京天文台)
- A 6 分子雲の衝突・成長による巨大分子雲の形成: 富阪幸治(北大理)
- A 7 銀河衝撃波による星生成と密度波の増幅: 土佐 誠 (東北大理)
- A 8 Self-similar Solutions for Post-collapse Evolution of Globular Clusters: 稲垣省五 (京大理), D. Lynden-Bell (Cambridge Univ.)
- A 9 Violent relaxation と分布函数: 藤原隆男 (京大理)

(休 憩)

- A10 無衝突系銀河力学の流体力学的取扱い: 青木信仰(東京天文台)
- A11 棒渦巻構造とハロー成分について: 西田実継(京大理)
- A12 宇宙ジェットの加速について: 福江 純(京大理)
- A13 超新星残骸の鉄の K-X 線: 伊藤 裕 (京大理)
- A14 宇宙ガンマ線バーストの観測: 近藤一郎 (東大宇宙線研),吉森正人,奥平清昭,平島 洋(立大理)
- A15 X線天文衛星「てんま」: 小山勝二 (宇宙研), 他 てんま観測班
- A16 「てんま」による"Vela X-1"の観測: 井上 一 (宇宙研), 他 てんま観測班
- A17 ダブル・ビーク・バーストの解釈: 戎崎俊一,花輪知幸(東大理),杉本大一郎(東大教養)
- A18 中性子星外殼のプラズマ状態と熱伝導度: 三武伸一,一丸節夫,家富 洋(東大理),伊藤直紀(上智大理工)

第1日 5月18日(水) 午後1時15分より 会場 A

- A19 GX301-2 のX線パルス振幅の変動: 松岡 勝,三谷健司 (字宙研),他 はくちょうチーム
- A20 Cyg X-2 の X線発生機構: 平野辰已 (名大理), 他 はくちょうチーム
- A21 X線バーストのプリカーサー発生機構: 紀伊恒男,田原 譲(名大理),他 はくちょうチーム
- A22 共生食連星 CI Cyg の最近の食: 古畑正秋
- A23 CH Cygni の circumstellar 線の成長曲線: 柳 桂和 (東大理), 山下泰正 (東京天文台)
- A24 矮新星 U Gem の outburst 時のスペクトル: 岡崎 彰 (津田塾大),山崎篤磨 (東大教養),北村正利, 湯谷 正美 (東京天文台)
- A25 特異輝線星 HBV475 のスペクトル線変化: 田村眞一(東北大理)
- A26 PU Vul (Nova Vul 1979) のスペクトル変化: 山下泰正, 乗本祐慈(東京天文台)
- A 27 Sugano 天体の観測: 安藤裕康,近藤雅之,野口 猛,香西洋樹,磯部琇三,古畑正秋 (東京天文台),菅野松男 (明石天文科学館)
- A28 輝線星 KUV543-209 (Ⅱ): 近藤雅之,野口 猛,渡辺悦二,湯谷正美(東京天文台)
- A29 短周期非接触連星系 RU Eri の分光観測: 中村泰久(都立駒場高),北村正利(東京天文台)
- A30 ε Aur の食潜入期における三色測光 (I): 大木俊夫,吉成浩子(福島大教育)
- A31 ε Aur の分光観測: 西城恵一 (国立科学博物館), 川畑周作 (京都学園大), 斎藤 衛 (京大理), 佐藤英男 (東京天文台)

第1日 5月18日(水) 午前9時15分より 会場 B

- B 1 自動光電子午環の高度目盛読取精度: 宮本昌典,石井 久,坂本彰弘(東京天文台)
- B 2 PMC の水準変化・方位変化の監視精度: 吉澤正則,原 寿男,坂本彰弘(東京天文台)
- B 3 ポーラリシマの同定と PMC への役割り: 深谷力之助,征矢野隆夫(東京天文台)
- B 4 PMC 観測スケジューリングの自動化: 鈴木駿策,吉沢正則,深谷力之助(東京天文台)
- B 5 PMC 観測における気象要素集録装置: 石井 久,深谷力之助,鈴木駿策(東京天文台)
- B 6 PMC の時計機構: 桑原龍一郎 (東京天文台)
- B 7 自動アストロラーブによる経緯度予備観測: 坪川恒也,坪川家恒,浅利一善,酒井 例(緯度観測所)
- B 8 眼視天頂儀観測星カタログと天文屈折 (Ⅱ): 菊地直吉 (緯度観測所)
- B 9 ゴーチェ子午環による月の観測結果: 原 寿男,安田春雄,石井 久 (東京天文台)

(休 憩)

- B10 水沢の平均緯度変化: 角田忠一(緯度観測所)
- B11 極運動観測に現われた局地誤差決定法: 若生康二郎, 岡本 功(緯度観測所)
- B12 電波基本星候補リストの比較検討: 藤下光身(緯度観測所)
- B13 ドップラー観測における O-C の東西差について: 佐藤克久(緯度観測所)
- B14 GPS 衛星による国際時計比較: 藤本眞克,藤原 清,青木信仰(東京天文台)
- B15 『三国志』の中の天文史料とその検証: 斉藤国治(日大文理)
- B16 土星の衛星ヒュペリオーンの軌道改良: 畑中至純(東京天文台)
- B17 代数積分存在のための必要条件 (Ⅱ): 吉田春夫 (東大理)
- B18 摂動関数展開の数値実験: 堀 源一郎 (東大理)
- B19 ニュートンの運動方程式の拡張:電子"スピン"の力学的二価性: 全 駅在

第1日 5月18日(水) 午後1時15分より 会場 B

- B20 IC 342 中心核の CO, HCO+, HCN 観測: 中井直正 (東大理), 他 野辺山宇宙電波観測所チーム
- B21 特異ジェットを持つ電波銀河の発見: 井上 允 (東京天文台野辺山), 田原博人 (字都宮大教育), 石黒正人 (東京天文台野辺山), 横沢正芳 (茨大理), F. Owen, C. O'Dea (NRAO)
- B22 M87 and the Observation of Jets with the Space Telescope: Charles Morgan (Tokyo Univ. Science Fac.)
- B23 木曽シュミットによる銀河の定量解析(Ⅱ): 渡辺正明,小平桂一,岡村定矩(東京天文台)
- B24 銀河の直径・表面輝度図表 (DSBD): 小平桂一, 岡村定矩, 渡辺正明 (東京天文台)
- B25 OJ 287 のバースト: 菊池 仙,三上良孝,柴崎 肇,山口達二郎,沖田喜一(東京天文台)
- B26 Texas 電波源の光学同定と 10 GHz での観測: 加藤龍司,田原博人(宇都宮大教育),井上 允(東京天文台野辺山)
- B27 フラットスペクトル電波源の 10 GHz 観測: 田原博人,加藤龍司 (宇都宮大教育),井上 允 (東京天文台野辺山)
- B28 近赤外線宇宙背景放射のロケット観測: 秋葉 誠,松本敏雄,村上 浩(名大理)
- B29 NGC 4762 は, edge-on barred galaxy?: 濱部 勝 (東京天文台), 若松謙一 (岐大工短)
- B30 巨大分子雲と銀河構造: 釜堀弘隆,藤本光昭(名大理)
- B31 木曽紫外超過銀河の形態分類: 高瀬文志郎,野口 猛,前原英夫(東京天文台)
- B32 彎曲銀河 NGC 5907. Ⅱ. 色指数分布: 佐々木敏由紀(京大理)

(休 憩)

- A32 炭素星における HCN の同定: 藤田良雄 (東海大)
- A33 CP 星に於ける Ga の化学組成: 高田昌英(東大理), 定金晃三(大阪教育大), 寿岳 潤(東京天文台)
- A34 B型特異星における Al の存在量: 定金晃三 (大阪教育大), 高田昌英 (東大理), 寿岳 潤 (東京天文台)
- A35 擬似 Am 星 15 Vul の分光解析: 竹田洋一(東京天文台)
- A36 Be 及び B 型星の恒星風: 平田龍幸,村上真幸(京大理), D. ダワナス(ボスカ天文台),鈴木雅一(金沢工大)
- A37 Be 星 EW Lac の長期的 V/R 変化について: 小暮智一(京大理), 鈴木雅一(金沢工大)
- A38 45 m 鏡による IRC+10216 のミリ波観測: 趙 世衡 (東大理),海部宣男 (東京天文台野辺山),他 野辺山字 宙電波観測所チーム
- A39 MWC349, LkHα101 からの B₇ 線の分光観測: 田中培生, 佐藤修二, 西田 稔, 長谷川博一(京大理), 奥田治之(宇宙研)
- A40 オリオン領域恒星の真空紫外域分光測光: 沢村峰夫,尾中 敬,田中 済(東大理),渡辺鉄哉,小平桂一, 西 恵三(東京天文台)
- A41 ステラー・マグネトグラフによる観測: 成和恭二,清水 実,乗本祐慈,渡辺悦二(東京天文台)
- A42 RS CVn の磁気圏相互作用: 内田 豊 (東京天文台), 桜井 隆 (東大理)
- A43 恒星スピキュール: 渡邊由浩,柴田一成(愛知教育大)

第2日 5月19日(木) 午前9時15分より 会場 A

- A44 星の磁気圏における非理想 MHD 効果: 鏑木 修 (東北大理)
- A45 Self-Consistent な遠心力風の数値モデル: 柴田晋平, 鏑木 修 (東北大理)
- A46 非一様恒星風のモデルについて: 近藤正明 (東大教養)
- A47 輻射平均強度と流束の計算精度について: 吉岡一男(北海道教育大),成相恭二(東京天文台)
- A48 炭素星大気に於ける多原子分子吸収: 辻 隆(東京天文台)
- A49 2 M_☉ 星の非動径振動: 李 宇珉,尾崎洋二(東大理)
- A50 FG Sge 星の流体力学的模型: 竹内 峯 (東北大理)
- A51 ひとつの等温大気における非線型波動の反射特性: 中田典規(東北大理), 田中靖夫(茨大教育), 竹内 峯 (東北大理)
- A52 内部運動を伴う回転流体の平衡形状: 江里口良治 (東大教養),蜂巣 泉 (京大工)

- A53 有限振幅での圧力変化を予測する簡単な表示: 種艸純一郎 (東大理), 杉本大一郎 (東大教養)
- A54 ロッシェの問題とロッシェ限界: 蜂巣 泉 (京大工), 江里口良治 (東大教養)
- A55 接触連星系まわりのガス流: 重藤博司,松田卓也,沢田恵介,蜂巣 泉(京大工)
- A56 Dwarf Nova における Disk Instability: 嶺重 慎,尾崎洋二 (東大理)
- A57 激変星 SU UMa 型爆発のモデル: 尾崎洋二, 嶺重 慎(東大理)
- A58 新星爆発と定常的な質量放出: 加藤万里子(東大理)
- A59 フラッシュ・サイクルにおける流体静力学的応答: 安富 允(名大理)
- A60 X線バーストと中性子星モデル: 花輪知幸(東大理),藤本正行(新潟大教育)
- A61 中質量星の超新星爆発: 宮路茂樹 (千葉大教養), 野本憲一 (東大教養)

(休 憩)

- B33 NGC 3928 の光学観測: 谷口義明 (東北大理),渡辺正明 (東大理)
- B34 巨大分子雲 (GMC) の分布について: 福長正考 (東北大理)
- B35 M31 と伴星雲 NGC 205 の重力相互作用 III: 佐藤 昇,澤 武文(愛知教育大)
- B36 銀河の渦状磁場構造 I. 局所理論: 澤 武文(愛知教育大),藤本光昭(名大理)
- B37 楕円銀河の形成の数値シミュレーション: 野口正史(東大理)
- B38 銀河に及ぼす銀河間ガスの動圧の効果: 隈井泰樹, 土佐 誠 (東北大理)
- B39 速い緩和の繰返し: 会津 晃(立大理)
- B40 Ram Pressure Stripping in a Changing Environment: 武田英徳 (京大工), P. E. J. Nulsen, A. C. Fabian (Cambridge Univ.)
- B41 「散逸構造」としての銀河の大域的空間構造: 野桜俊也,池内 了(北大理)
- B42 扁長楕円銀河の模型 Ⅲ (積分方法): 森田一彦(北大理)
- B43 Gas Motion in Triaxial Potential: 羽部朝男,池内 了(北大理)
- B44 回転 Bar ポテンシャル中のガス運動: 横沢正芳 (茨大理)
- B45 膨張宇宙における Void の膨張則: 前田恵一,佐藤文隆(京大基研)

第2日 5月19日 (木) 午前9時15分より 会場 B

- B46 球対称ブラックホールの蒸発過程について: 黒田友二,成相秀一(広大理論研)
- B47 ニュートリノ崩壊と宇宙の熱史: 冨田憲二 (広大理論研)
- B48 重力収縮するガス球内での乱流について: 田辺健弦(広大理論研)
- B49 A(φ) を含む Brans-Dicke Cosmology: 福井尚生,遠藤 信(独協大教養)
- B50 Monopole の質量と宇宙における進化: 伊沢瑞夫 (京大理), 佐藤勝彦 (東大理)
- B51 一般相対論における Nariai-時空について: 石原秀樹,成相秀一(広大理論研)
- B52 等温ガス雲の重力収縮 Ⅲ: 観山正見(京大理),成田真二(同志社大工),林 忠四郎(京大理)
- B53 星間分子雲の収縮と分裂: 成田真二 (同志社大工), 観山正見, 林 忠四郎 (京大理)
- B54 非軸対称磁気雲の準静的収縮と分裂. I: 中野武宣(京大理)

(休 額)

- B55 星間分子雲の乱流モデルと星生成: 佐場野 裕, 土佐 誠 (東北大理)
- B56 星間塵の整列について: 関 宗蔵(東北大教養),長谷川辰彦(東北大理)
- B57 急冷炭素質物質の質量吸収係数: 和田節子, 坂田 朗, 橋本 満 (電通大), 尾中 敬, 田辺俊彦 (東大理)
- B58 金属微粒子の遠赤外域光学特性: 田辺俊彦,尾中 敬,上条文夫(東大理)
- B59 NGC 7538 コア領域の分子輝線観測: 亀谷 収,長谷川辰彦,平野尚美(東北大理),関 宗蔵(東北大教養), 高窪啓弥,谷口義明,土佐 誠(東北大理)
- B60 B335 の HC₃N(5-4) 輝線観測: 長谷川辰彦, 亀谷 収(東北大理), 関 宗蔵(東北大教養),高窪啓弥,谷口義明,土佐 誠,平野尚美(東北大理)
- B61 H₂ v=1→0 S(1) Line Profile (OMC1) の観測: 森次達郎,松本敏雄,字山喜一郎(名大理)
- B62 オリオン領域真空紫外域背景輻射: 尾中 敬,沢村峰夫,田中 済(東大理),渡辺鉄哉,小平桂一(東京天文台)
- B63 W49A の構造と運動 I: 宮脇亮介 (東京学芸大)

第2日 5月19日(木) 午後1時15分より 会場 A

- A62 π凝縮による中性子星の不安定化: 荒井賢三,上西啓祐(熊大理)
- A63 超新星物質中の原子核 II: 小笠原隆亮 (京大理), 佐藤勝彦 (東大理)
- A64 相対論的電子遮蔽による核反応増倍率: 一丸節夫, 内海研一(東大理)
- A65 ニュートリノ・トラッピング超新星爆発における一般相対論的効果: 高原まり子 (東大教養), 佐藤勝彦 (東大理)
- A66 高密度星におけるニュートリノ制動輻射: 伊藤直紀,神山泰治(上智大理工)
- A67 薄い定常降着円盤の内縁近傍の構造(Ⅱ): 松元亮治,加藤正二,福江 純,岡崎敦男(京大理)

第3日 5月20日(金) 午前9時15分より 会場 A

- A68 Kerr Black Hole と重力波: 小嶌康史,中村卓史(京大理)
- A69 試験粒子による重力波の制動輻射: 大原謙一,中村卓史(京大理)
- A70 超粒状斑対流について: 海野和三郎 (東大理)
- A71 黒点の経度分布について: 鈴木美好(四日市高)
- A72 岡山ベクトルマグネトグラフによる観測: 牧田 貢, 浜名茂男, 西 恵三 (東京天文台)
- A73 マグネトグラフによる EMR 観測: 清水 実, 小矢野 久, 牧田 貢(東京天文台)
- A74 静穏領域 EUV 放射の時間変化成分 (皿): 西川 宝 (京大理)
- A75 太陽遷移領域の Spicule-Remnant Model: 神野光男,末松芳法 (飛驒天文台)
- A76 スピキュール生成とコロナ加熱の関係: 柴田一成, 大岩照宜 (愛知教育大)

- A77 サージの流体モデル:磁束管形状の効果: 原 理史,柴田一成(愛知教育大)
- A78 32 GHz S 成分のセンター・リム変化: 熊谷 博 (電波研平磯)
- A79 太陽電波S成分のセンチ波帯多周波観測: 柴崎清登(名大空電研), 小杉健郎(東京天文台)
- A80 プレ・リムフレアのスペクトル: 川口市郎, 船越康宏(飛驒天文台)
- A81 紅炎中に発生するフレア現象: 久保田 諄(花山天文台)
- A82 1981年10月12日の3Bフレアーの解析: 北原達正 (京大理), 黒河宏企 (飛驒天文台), 鰀目信三 (名大空電研), 小杉健郎 (東京天文台)
- A83 フレアにおける Ha 輝線の red asymmetry: 一本 潔, 黒河宏企(飛驒天文台)
- A84 フレア Late Phase における電波異常増加現象: 甲斐敬造,中島 弘,小杉健郎(東京天文台)
- A85 $H\alpha$ フレアーの微細構造と、 $X線・<math>\mu$ 波パーストの相関 (II): 黒河宏企(飛驒天文台)

第2日 5月19日(木) 午後1時15分より 会場 B

- B64 暗黒星雲コアの微細構造: 福井康雄,鷹野敏明,杉谷光司,小川英夫,藤本泰弘,高羽 浩,川辺良平,藤本 光昭,河鰭公昭(名大理)
- B65 星間分子スペクトル線サーベイ: 海部宣男 (東京天文台野辺山), 他 野辺山宇宙電波観測所チーム
- B66 W3 コア領域の CS, H51α の観測: 林 正彦 (東大理), 面高俊宏 (杏林大), 亀谷 収 (東北大理), 長谷川 哲夫 (東京天文台野辺山)
- B67 Sgr A 分子雲の HC₈N (J=8-7, 11-10) 輝線による密度決定: 諏訪いずみ,川辺良平,福井康雄(名大理)
- B68 Sgr B2 の分子スペクトルマッピング: 森本雅樹 (東京天文台野辺山), 他 野辺山宇宙電波観測所チーム
- B69 TMC1 領域の分子雲の構造と運動: 高羽 浩,鷹野敏明,杉谷光司,小川英夫,福井康雄(名大理)

第3日 5月20日(金) 午前9時15分より 会場 B

- B70 Taurus 分子雲 (TMC1) で発見した未同定線について: 鈴木博子,海部宣男,宮地竹史,森本雅樹 (東京天文台野辺山),大石雅寿 (東大理),斎藤修二 (分子研)
- B71 水素プラズマ中での Si-O-H 系物質の合成と 10 μ 吸収: 坂田 朗, 和田節子 (電通大), 景山恭行, 尾中敬, 田辺俊彦 (東大理)
- B72 CRL961 の CS ディスク: 大石雅寿, 趙 世衡(東大理), 海部宣男(東京天文台野辺山)
- B73 オリオン KL の CS 観測――40,000AU の disk――: 長谷川哲夫,海部宣男(東京天文台野辺山),他 野辺 山宇宙電波観測所チーム
- B74 Bipolar Sources GL490, HH7-11 の CS 観測: 川辺良平, 藤本泰弘, 鷹野敏明, 福井康雄, 小川英夫, 高羽浩, 藤本光昭(名大理)
- B75 L1551, Cep A の双極流中心付近の CS 観測: 鈴木左絵子 (東大理),海部宣男 (東京天文台野辺山),他 野 辺山宇宙電波観測所チーム
- B76 NGC 2071 の Rotating Disk と Clumpy Flow: 鷹野敏明,福井康雄,小川英夫,川辺良平,高羽 浩,藤本 泰弘,藤本光昭(名大理)
- B77 CMa R1——H II 領域の電波と光の観測——: 仲野 誠,小暮智一(京大理),水野 舜(金沢工大),佐々木 敏由紀, S. D. Wiramihardja, 吉田重臣(京大理)
- B78 四本ジェットの SNR-CTB80 の 10 GHz 電波観測: 祖父江義明,高原文郎,平林 久,井上 允 (東京天文 台野辺山),中井直正 (東大理)

- B79 SNR G109.1-1.0 の電波観測: 高原文郎,祖父江義明,平林 久(東京天文台野辺山)
- B80 はくちょう座スーパーバブルの電波強度分布: 井田芳子 (東京学芸大), 磯部琇三 (東京天文台)
- B81 乱流媒質における銀河衝撃波: 石橋史朗(東大理), 吉井 譲(東京天文台)
- B82 PZT キャリッジ位置検出素子のヒステリシス測定: 中嶋浩一,吉成正雄,石崎秀晴,松田 浩(東京天文台)
- B83 木曽画像検出システムの改良(Ⅱ): 前原英夫,岡村定矩(東京天文台),山縣朋彦(東大理)
- B84 写真乾板上の重なったイメージの分離と復元: 戴 俊釗,高木幹雄(東大生研),山縣朋彦(東大理)
- B85 写真乾板上の星と銀河の判定: 山縣朋彦(東大理), 戴 俊釗,高木幹雄(東大生研)
- B86 動径方向に沿う位相推定による天体スペックル像再生: 馬場直志,川口文朗,小瀬輝次(千葉大工),磯部琇三,野口本和(東京天文台)
- B87 二次元微弱光検出管の天文観測への応用: 磯部琇三, 冨田弘一郎, 中村 士, 斉藤馨児(東京天文台), 金田 栄祐(東大理), 鈴木義二(浜松ホトニクス株), 高柳雄一(日本放送協会)

第3日 5月20日(金) 午後1時15分より 会場 A

- A86 ロケットによるフレア極紫外観測: 平山 淳,田中捷雄,渡辺鉄哉,山口朝三,中桐正夫,浜名茂男,西 恵三 (東京天文台),秋田 享 (東大理)
- A87 「ひのとり」FLM によるフレア・プラズマの熱変遷 (Ⅲ): 渡辺鉄哉,田中捷雄 (東京天文台), 秋田 亨 (東大理),他 ひのとりチーム
- A88 「ひのとり」による輝線スペクトルの観測 (Ψ) Kα 線による電子ビームの評価: 田中捷雄 (東京天文台), 新田就亮,秋田 亨 (東大理),渡辺鉄哉,守山史生 (東京天文台),他 ひのとりチーム
- A89 「ひのとり」による輝線スペクトルの観測 (IX) 偏光と非熱的電子: 秋田 亨(東大理),田中捷雄,渡辺鉄哉, 守山史生,西 恵三,宮下正邦(東京天文台),新田就売(東大理),他 ひのとりチーム
- A90 「ひのとり」による 1981 年 7 月 20 日フレアの観測: 常田佐久,高倉達雄,新田就亮(東大理),大木健一郎, 田中捷雄(東京天文台),小川原嘉明,村上敏夫,牧島一夫,小田 稔(宇宙研)
- A91 急激な時間変化を伴う硬X線源の観測: 大木健一郎 (東京天文台),高倉達雄,常田佐久,新田就亮 (東大理), 牧島一夫,村上敏夫,小川原嘉明,小田 稔 (宇宙研),渋谷暢孝 (東京天文台)
- A92 太陽硬X線バーストの時間変動: 高倉達雄, S. S. Degaonkar (東大理)
- A93 X·7 線バーストとマイクロ波・ミリ波バーストの統一的解釈: 鈴木育郎,河鰭公昭(名大理)
- A94 太陽ガンマ線の発生機構: 吉森正人, 奥平清昭, 平島 洋(立大理), 近藤一郎(東大宇宙線研)
- A95 Alfvén 波共鳴によるコロナ加熱 (Ⅱ): 桜井 隆 (東大理)
- A96 Three-dimensional Structure of Coronal Loops: R. Berton (東京天文台), T. Sakurai (東大理), Y. Uchida (東京天文台)
- A97 太陽風共回転 Shock 構造の Simulation: 前沢 冽 (名大理)

- A98 1982 年中の 2 回の皆既月食測光観測: 関口直甫(東京天文台)
- A99 火星: オリンパスとヘラスの雲: 赤羽徳英(飛驒天文台),岩崎恭輔,斉藤良一(花山天文台)
- A100 1981-1982 年の火星の北極冠 (Ⅱ): 岩崎恭輔,斉藤良一(花山天文台),赤羽徳英(飛驒天文台)
- A101 火星大気中の dust の熱的効果: 鳴海泰典 (九州東海大工)
- A102 金星赤外測光量の位相角依存性について: 向井苑生,向井 正 (金沢工大),長田哲也,佐藤修二 (京大理)
- A103 反射光及び透過光の強度に対する近似解: 川端 潔 (東京理大理)
- A104 惑星大気内の輝度分布計算: 上野季夫(金沢工大)
- A105 ハレー彗星の水素コマ: 北村良実, 山本哲生, 足原 修 (宇宙研)
- A106 彗星の形成温度について: 山本哲生(宇宙研),中川直哉(電通大),福井康雄(名大理)
- A107 小惑星の族の特色: 古在由秀 (東京天文台)
- A108 黄道面内塵雲の空間分布について: 向井 正 (金沢工大), R. H. Giese (ルール大学, F.R.G.)
- A109 太陽系初期の有機化合物の輸送について: 中川直哉 (電通大), 松島弘一 (航技研), 山本哲生 (宇宙研)
- A110 粘性流体中の天体のうける抵抗: 松田卓也,武田英徳(京工大),沢田恵介(川重),林 忠四郎(京大理)

第3日 5月20日(金) 午後1時15分より 会場 B

- B88 コンパクトな 3m 望遠鏡と補正系の設計: 武田光夫 (電通大), H. Epps (UCLA), 磯部琇三 (東京天文台)
- B90 VLBI 観測装置の現状: 平林 久,森本雅樹,井上 允,近田義広,石黒正人,神沢富雄,岩下浩幸,宮沢敬輔,宮地竹史(東京天文台野辺山)
- B91 4素子低周波広帯域アレイ: 渡辺 堯,荻野竜樹,鎌田哲夫(名大空電研)
- B92 広視野フェーズド・アレイの像合成: 大師堂経明(早大教育)
- B93 ミリ波ミクサ用ジョセフソン素子の製作: 小平眞次,石井孝一,中村 強 (木更津高専),稲谷順司 (東京天 文台野辺山),加藤龍司 (字都宮大教育)
- B94 K-3 型 VLBI システムアクイジションターミナルの開発報告: 木内 等, 黒岩博司, 杉本裕二, 川口則幸 (電波研鹿島)
- B95 K-3 型 VLBI システム広帯域磁気記録装置の開発報告: 雨谷 純,浜 真一(電波研鹿島)
- B96 K-3 型 VLBI システム相関プロセッサの開発報告: 杉本裕二,浜 真一,川口則幸(電波研鹿島)
- B97 K-3 型 VLBI システム水蒸気ラジオメータの開発報告: 黒岩博司,川口則幸(電波研鹿島)
- B98 K-3 型 VLBI 自動運用ソフト (KAOS) の運用: 村上秀俊,高橋冨士信,吉野泰造(電波研鹿島)
- B99 干渉計用低雑音フロントエンドの性能: 岩下浩幸,春日 隆,宮澤敬輔,神澤富雄,石黒正人,森田耕一郎,稲谷順司,長谷川哲夫(東京天文台野辺山),大石雅寿,林 正彦(東大理)

- B100 6 m φ 鏡の CO 望遠鏡への改造: 兼八 薫 (東京天文台野辺山), 面高俊宏 (杏林大), 趙 世衡, 林 正彦 (東大理), 亀谷 収 (東北大理), 鈴木左絵子 (東大理), 宮脇亮介 (東京学芸大), 長根 潔, 東條 新, 稲谷順司,長谷川哲夫 (東京天文台野辺山)
- B101 10m5素子干渉計の建設の現状について: 石黒正人 (東京天文台野辺山),他 野辺山宇宙電波観測所チーム
- B102 電波ホログラフィによる 10 m アンテナ鏡面精度測定: 森田耕一郎, 石黒正人, 神沢富雄, 岩下浩平, 春日隆 (東京天文台野辺山), 片木孝至, 増田剛徳, 蛭子井 貴 (三菱電機)
- B103 10 m アンテナの指向精度について: 神沢富雄,森田耕一郎,石黒正人,岩下浩幸,春日 隆,井上 允(東京天文台野辺山)
- B104 10m アンテナによるシングルディシュ観測: 春日 隆,石黒正人,神沢富雄,岩下浩幸,森田耕一郎,宮地 竹史(東京天文台野辺山),大石雅寿(東大理)
- B105 45m 望遠鏡の現状と系外銀河の観測: 赤羽賢司 (東京天文台野辺山), 他 野辺山宇宙電波観測所チーム
- B106 4m 短ミリ波望遠鏡 (V)——総合調整: 藤本泰弘,河鰭公昭,小川英夫,川辺良平,杉谷光司,高羽 浩,鷹野敏明,福井康雄,藤本光昭,諏訪いずみ(名大理)
- B107 4m 短ミリ波望遠鏡 (VI)——ビーム伝送系,受信器系: 小川英夫,河鰭公昭,川辺良平,杉谷光司,諏訪い ずみ,高羽 浩,鷹野敏明,福井康雄,藤本光昭,藤本泰弘(名大理)
- B108 4m 短ミリ波望遠鏡 (Ⅶ)──試験観測: 河鰭公昭,小川英夫,川辺良平,杉谷光司,諏訪いずみ,鷹野敏明, 高羽 浩,福井康雄,藤本光昭,藤本泰弘(名大理)
- B109 電波干渉計の位相の自己較正法について: 西尾正則, 柴崎清登(名大空電研)
- B110 静止衛星電波による干渉計ビームパターンの測定: 鰀目信三,西尾正則,高田重利,鳥井近吉 (名大空電研)
- B111 80 GHz 带太陽電波強度計: 関口英昭,中島 弘,篠原徳之,川島 進,塩見靖彦(東京天文台)
- B112 Modified CLEAN による SXT 像合成法 (2): 小杉健郎 (東京天文台)